

# 衆議院文部科学委員会ニュース

平成 20.5.30 第 169 回国会第 13 号

5 月 30 日、第 13 回の委員会が開かれました。

## 1 文部科学行政の基本施策に関する件（教育振興基本計画等について）

- ・渡海文部科学大臣、森山財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 小 淵 優 子君（自民）

- ・教育振興基本計画において、我が国の公財政教育支出を現在の対 GDP 比 3.5%から少なくとも他の OECD 諸国並みの 5%に引き上げるという数値目標を示すことについて、文部科学大臣の見解を伺いたい。また、これにより増加する支出は具体的にどのような用途に使用するのか。
- ・教育振興基本計画に関する中央教育審議会の答申において、認定こども園の認定件数を早期に 2,000 件以上とすることとされているが、その目標達成方策について、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・一般財源化される道路特定財源の使途について、文部科学大臣の見解を伺いたい。また、教育振興基本計画の閣議決定を前にした、文部科学大臣の決意を伺いたい。

### 富 田 茂 之君（公明）

- ・文部科学省が検討している教育振興基本計画（案）の内容について、財務省が反論文書をまとめているが、これについての文部科学省の見解を伺いたい。
- ・文部科学省は、教育振興基本計画の策定により「欧米主要国と比べて遜色のない教育水準」を確保するとしているが、この水準とは具体的にはどのようなものなのか、文部科学省の見解を伺いたい。

### 和 田 隆 志君（民主）

- ・我が国の教育支出における税金等による公的負担、授業料等による私費負担の現状とその在り方について、財務省及び文部科学省の見解を伺いたい。
- ・公財政教育支出の目標を道路中期計画のような一定の金

額ではなく、対 GDP 比 5.0%とした理由について文部科学省に伺いたい。

### 石 井 郁 子君（共産）

- ・学校の耐震化について、耐震診断未実施及び耐震性が無いと判断されて未改修である学校はどれくらいあるのか。また、耐震化のための補助率を引き上げる必要があると考えるが、文部科学大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国の公財政教育支出について、財務省が、OECD 加盟国と比べて決して少なくないとの主張をしているが、文部科学省としての見解を伺いたい。また、文部科学省としての見解を国民に向けて発信していく必要があると考えるが、文部科学大臣の見解を伺いたい。

### 日 森 文 尋君（社民）

- ・学習指導要領の改訂に当たってのパブリックコメントで国民から寄せられた意見について、改訂に賛成する意見だけでなく反対する意見も採り入れるべきであったと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・教育振興基本計画は、一種の行政計画であって、教育内容に干渉するべきものではないと考えるが、文部科学大臣の見解を伺いたい。
- ・学校現場の抱えている問題が年々困難になっていることが根拠に乏しいとする財務省の主張について、文部科学省の見解を伺いたい。また、財務省の主張に対する文部科学省としての見解を国民に発信していく必要があると考えるが、文部科学大臣の見解を伺いたい。

## 2 教育基本法第 17 条に国会報告が義務付けられている教育振興基本計画に関する件

- ・塩谷立君外 2 名（自民、民主、公明）から提出された「教育基本法第 17 条に国会報告が義務付けられている教育振興基本計画に関する件の決議案」について、提出者塩谷立君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。  
（賛成 - 自民、民主、公明、社民 反対 - 共産）
- ・渡海文部科学大臣から発言がありました。

## 3 学校保健法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 52 号）

- ・渡海文部科学大臣、池坊文部科学副大臣、西川厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・塩谷立君外 6 名（自民、民主、公明、共産、社民）提出の修正案について、提出者牧義夫君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・修正案について採決を行った結果、全会一致をもって可決されました。  
（賛成 - 自民、民主、公明、共産、社民）
- ・修正部分を除く原案について採決を行った結果、全会一致をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。  
（賛成 - 自民、民主、公明、共産、社民）
- ・鈴木淳司君外 4 名（自民、民主、公明、共産、社民）から提出された附帯決議案について、田島一成君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
（賛成 - 自民、民主、公明、共産、社民）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 松本大輔君（民主）

- ・本法律案では、公立小中学校、幼稚園及び保育所の耐震化について、財政措置等の国の責任が曖昧であると考え、文部科学大臣及び厚生労働副大臣の見解を伺いたい。
- ・私立幼稚園の災害共済給付等の保険加入状況に関する調査を実施しているか伺いたい。また、認可外保育園も含め、保育園の保険加入状況の改善に関する調査を実施すべきであると考え、厚生労働副大臣の見解を伺いたい。
- ・学校の安全確保のため、人的配置体制の充実について国として責任を負うべきであると考え、文部科学大臣の見解を伺いたい。

### 田島一成君（民主）

- ・養護教諭の配置基準の引き下げによる複数配置の促進について検討する必要があると考えているが、文部科学大臣の見解を伺いたい。
- ・学校貯水槽の衛生管理の在り方に対する文部科学省の見解を伺いたい。
- ・学校給食費の未払い、食材費の値上げ、アレルギーへの対応等学校給食をめぐる諸課題について、文部科学省の対応策を伺いたい。

### 石井郁子君（共産）

- ・養護教諭複数配置の促進について検討する必要があると考えているが、文部科学大臣の見解を伺いたい。
- ・給食の食材費の値上がりなど、学校教育の一環としての学校給食を取り巻く現状についての文部科学省の認識を伺いたい。
- ・栄養教諭の配置促進に向けての文部科学大臣の見解を伺いたい。

### 日森文尋君（社民）

- ・保健室登校児童生徒数が増加傾向にあることについて文部科学省はどのように考えているのか。また、どのような対応策を考えているのか、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・政府の食育推進基本計画において、学校給食における地場産物を使用する割合を平成 22 年度には 30%以上とする目標が掲げられているが、現時点での達成率及び達成見通しについて伺いたい。